

論文募集・採否

内容 整形・災害外科の臨床・基礎に関係ある論文で、他誌に未発表のものに限ります。ただし、学会・研究会などに口演等で既発表または発表予定であるものはこの限りではありません。その場合は、その旨を論文末尾に記載してください。

掲載欄 論究・臨床・手術・経験・症例のいずれかの希望掲載欄を明記してください。なお審査の結果、希望とは異なる欄に掲載されることもあります。

論文の採否 編集委員会の審査により決定いたします。審査の結果、加筆・削除・書き直しをお願いすることがあります。また、編集委員会ならびに編集室の責任において用語・文章などを内容主旨からはずれない範囲で変えさせていただく場合があります。

執筆規定

用紙設定 B5またはA4判、400字詰め、横書きとします。行間を十分に空け、**各頁に通し番号**を付してください。

原稿データ 原稿内容収録のデータファイルを必ず提出してください。文字データ（本文・要旨・文献・図説明文等）はMS Word、表データはExcel形式としてください。図・写真はPowerPoint形式とし、ハガキ大サイズで鮮明に出力できるもの（320 dpi程度）としてください。記録媒体提出の場合は複数とせず1つにまとめ、必ず筆頭執筆者の名前・論文表題を明記してください。なお提出いただいた記録媒体は返却いたしません。

原稿枚数 論究・臨床・手術欄は400字詰めの用紙で本文・図表全てを含め30枚以内、経験・症例欄は15枚以内とします（原稿の表紙は計算にいません）。図表は、1図（表）を原稿1枚（400字）に換算します。

表題 原稿表紙に日本語の論文表題とともに、必ず英語表題も記載してください。

執筆者名・所属 執筆者数は6名を上限とします。執筆者は所属機関ごとにまとめ、執筆者の氏名にはローマ字表記でも原稿表紙に記載してください。所属は執筆者1名につき一カ所のみを記載してください。

要旨 本文の内容を要約したものを、論究・臨床・手術欄は400字以内に、経験・症例欄は200字以内に、用紙1枚にまとめてください。

Key words 英語でkey words（巻末indexに収録されます）を3つ、原稿表紙に記載してください。

学術用語 日本整形外科学会編『整形外科学用語集』に準拠してください。本文、図表、図説明文とも原則として日本語を使用してください。ただし、外国人名は原名のまま表記してください。また欧語使用の場合は、固有名詞の頭文字・各行の書き出し部分の頭文

字・独語の名詞の頭文字以外はすべて小文字を使用し、改行の際の単語の途中切りは避けてください。

度量衡単位 SI単位系を用いてください。

文献 引用順に配列し、本文中の引用箇所には肩付きの小さい文字で文献番号をつけてください。文献著者名は筆頭者のみに限定し、共同執筆者は「ほか」または“et al”で括ってください。雑誌の場合は、文献番号）執筆者名：論文表題、雑誌名（略称で）巻：初頁—終頁、発行年（西暦）

と表記し、書籍の場合は、文献番号）執筆者名：論文（もしくは章）表題、書籍名、巻または版数、出版社名、初頁—終頁、発行年（西暦）と記してください。

図表 図表は原則として**著者オリジナル**のものに限ります。本文と同サイズの用紙に各図表ごとにまとめてください。図・写真とも原則として白黒に限ります。写真はハガキ大ぐらいの大きさにしてください。**X線写真は骨が白い状態**にして不要部分はできるだけカットし、疾患部分が明瞭になるようにしてください。図表とも原稿末尾に一括し、原稿中に図表挿入箇所を指示してください。なお、原図は返却いたしません。

倫理的配慮 個人情報保護の観点から患者が特定されないよう来院日・手術日等の明記を避けるなど十分配慮してください。患者のインフォームドコンセント、研究倫理委員会の承認の記載を推奨します。

利益相反 利益相反の有無を明記してください。利益相反があるときは、その内容も開示してください。

著作権 本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版（株）に譲渡されたものとし、これら諸権利の許諾は金原出版（株）が行います。

著者校正 原則として初校1回のみとします。

掲載誌・別刷 掲載誌は筆頭執筆者のみに1部進呈し、別刷は**30部まで無料**です。30部を超えた分は実費をご負担願います。

著者連絡先 本誌では投稿論文に関しての連絡は全て筆頭執筆者に差し上げています。必ず**筆頭執筆者の連絡先**をEメールアドレスと共に書き添えてください。

論文投稿先 〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-14

金原出版株式会社「整形・災害外科」編集室

宛に書留または簡易書留便で郵送するか、

金原出版ウェブサイト

<http://www.kanehara-shuppan.co.jp>

を通して提出してください。